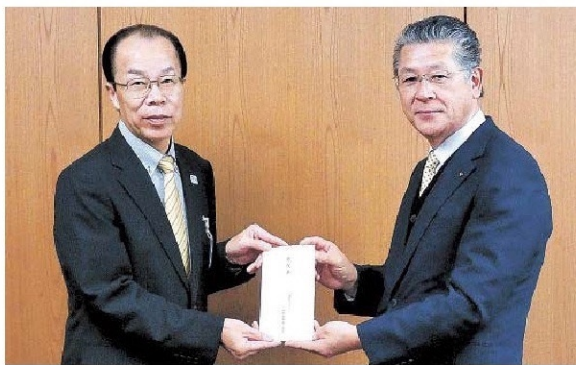


中津川市に助成金交付

とうしん地域 デジタル無線配備推進
振興協力基金

佐藤広実常務理事(右)から小切手を
受け取る大井久司副市長＝中津川市
役所



東濃信用金庫(多治
見市)の公益財団法人
とうしん地域振興協力
基金は21日、中津川市
に15万円の助成金を交
付した。市は市消防団
に順次配備している
デジタル簡易無線機
購入費の一部に充て
る。

同基金は県内の地域
産業の振興、社会福祉
の向上、生活環境の整
備、社会文化活動など
地域活性化に向けて毎
年度、同金庫営業エリ
ア内の自治体や民間団
体を対象に助成。本年

度は昨年末から交付が
始まり、東濃地域は中
津川市が1例目。

市は市消防団各分団
に6年かけて同無線機
計300台を配備する
計画で、4年目の本年
度は50台を購入。助成
金は購入費の一部に
充てる。5_{キロ}近く離れ
ていても団員同士が
交信できる無線機で、
今年も行方不明者の捜
索などに役立てられ
た。

市役所で交付式があ
り、同金庫の佐藤広実
常務理事が大井久司副
市長に助成金(小切手)
を手渡した。大井副市
長は「消防団は一生懸
命活動している。装備
を充実していく中での
助成は大変ありがた
い」と感謝した。

(瀬戸覚旨)